

牧野地区乗合タクシー停留所を 歩いて巡ってみた(綱子編)

発表者

原 利紀 さん

Q 応募のきっかけ、苦労したところは？

牧野地区にある綱子の集落がとても寂しかったので、この集落を知ってもらう方法はないかと思ったことと、青根地区の方との出会いがあり、青根地区への感謝を込めて、応募しました。綱子の集落へ続く坂は、風景がどこも似ていて、いつ集落につくのかと思いつながら下ります。綱子での撮影が終わるとヒーヒー言いながら、坂を上げて戻り、疲れしました。地元の方がいつもこの坂を通っていると思うと頭が下がります。

ここが見どころ !!

この作品では、綱子の集落を重点に編集しました。綱子入口停留所から綱子集落までの距離感を出したかったので、マジックで道路を書く際、長めに引いたり、くねくねさせて書いたりしました。トンネルは、赤線で引き、目立たせました。なお、綱子の集落ですが、乗合タクシーが出来る前、集落から歩いてバス停へ行き、バスに乗る必要があったので、その点についても触れています。



「お・た・く大賞」に参加した感想

牧野地区や青根地区に注目して、6年ほどになります。その成果を発表できたかなと思っています。この自由研究を見て、牧野や青根に訪れる方が増えると嬉しいです。もう次の自由研究のことを考え始めています。お・た・く大賞をこれからも続けてほしいです。

ミウラ
から
ひと言



乗合タクシーという交通網が整備されたことで、牧野地区に住む方は移動がとても便利になったんだね。